

【中学校】新型コロナウイルス感染予防対策（登校前から帰宅まで）

1 登校前

- 朝食前に自宅で必ず検温を行い、健康観察表に体温や体調を記録し持参する。
- マスク、清潔なハンカチ、ティッシュを毎日持ってくる。
(マスクの予備を鞆に入れ、季節を考慮し汗ふきタオルや水分を用意する)
- 欠席する場合、始業時間の30分前までに、保護者が学校に電話連絡をする。
(0776-24-5175 中・高事務室)

2 登校中

- マスクを着用する。
- 周囲の人との距離をとるよう留意する。駅等での待つ時間、乗車中、徒歩移動の際は、できるだけ他者との距離をとるように注意する。

3 登校後

(1) 体調不良を感じた場合

- 我慢せず、すぐに保健室へ行き対応を受ける。
- 熱や倦怠感等がある場合には、別室(静養室)で保護者の迎えを待つ。
※必ず保護者の迎えをお願いします。

(2) 校内の手洗い場について

- 中学生は3号館3・4階の手洗い場を使用する。
- 特別教室使用時はその近くの手洗い場を使用する。
- 使用時には人と密接にならないよう、間隔をあけて並んで待つ。

(3) 校内でのゴミの扱いについて

- ゴミは、すべて「持ち帰り」とする(高校生)。ただし、衛生関係のゴミ(消毒で出たゴミ、鼻をかんだ後のティッシュ等)は、別途用意した蓋付きのゴミ箱に捨てて良いこととする。(再掲)

<始業前>

- 生徒玄関で、全員が必ず消毒液を1プッシュし手指消毒を行う。
- 万が一検温を忘れた生徒は、入室前に廊下にあるクラス救急箱の体温計で検温する。
(体温計を使用した後は、脱脂綿に消毒液をつけ、消毒して返却する。)

<授業中>

- 教室に入る前に石けんでの手洗いや手指消毒を行う。
- 換気のために常時窓をあけておく。また、気温に応じて教室前後のドアも開け、換気扇、扇風機なども使用する。
- グループ活動やペアワーク等については、生徒同士の間隔をあけて行う。

〔CAI利用について〕

- ラップをキーボードにかけてコンピューターを使用する。
- マウスは使用せずにタッチパッドを使用する。
- 授業後は、使用したラップを外して退出する。(ラップは蓋付きごみ箱へ捨てる。)

〔図書館利用について〕

- 当面の間、開館時間は8：30～16：45とし、学年毎に定められた貸出時間に利用する。
- 当面の間、館内では貸出のみで、着席しての閲覧はしない。
- 返却は廊下にある返却ボックスへ入れる。
- 授業で使用する際は、授業担当者の指示に従う。

＜休み時間＞

- 休み時間の間は、全ての窓・ドアを全開にして換気する。
- トイレの使用前後は、各自が据え置き消毒液を使用して便座をトイレットペーパーなどを使い除菌する。
- トイレ使用後、他教室利用後、体育授業後には石けんでの手洗いや手指消毒を行う。
- 給水器や水道の蛇口から直接水を飲まない。給水器を利用する場合は、コップなどを使用することとするが、できるだけ利用しなくてすむように各自十分な水分を持参する。

＜給食＞・・・詳細は別紙(生徒へ配付)参照

- 1年と2、3年が別時間帯に若葉食堂でとる。
- 食堂のテーブルには対面の飛沫を防ぐための衝立を設置する。
- 若葉食堂では、左右の間隔をあけ斜め向かいに着席し、会話は行わない。
- 若葉食堂に入るときと出るときには必ず石けんで手洗いをする。
- 食事の時以外はマスクをする。

＜清掃＞

- 当面の間、中学生は週2回（火・木）清掃を実施する。
- 机の移動や雑巾による床拭きは行わず、モップや箒のみの清掃とする。
- 教室等の机・椅子、ドア、手すり等の消毒を行う。
- 清掃後には、石けんで手洗いをする。

4 放課後・下校中

- 下校時は、玄関での密集や公共交通機関の密集を避けるよう考えて下校する。
- 部活動等をする場合は活動前に健康観察を行い、体調が悪い場合は参加を控える。
- 部活動後には、石けんで手洗いをする。
- 「2 登校中」に記載された内容に留意する。

5 帰宅後

- 帰宅したらすぐに着替えを行い、手洗いとうがいを丁寧に行う。

6 偏見・差別の禁止および医療関係者等への感謝

- 新型コロナウイルスには、誰もが感染する可能性がある。誤った情報に基づく不当な差別、偏見、いじめ等が起こってはならない。また、感染した人とその家族を差別するようなことは絶対にしてはならない。治療等に携わる医療関係者や様々な業務に従事する方々に対し、感謝の気持ちを示すことが大切である。